

令和8年度（秋季）

長野県高等学校新人体育大会卓球競技 中信地区大会

主 催 中信高等学校体育連盟
長野県高等学校体育連盟
長野県教育委員会
主 管 中信高等学校体育連盟卓球専門部
長野県高等学校体育連盟卓球専門部
大 会 期 日 令和8年10月3日（土）～4日（日）
大 会 会 場 安曇野市穂高総合体育館



挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

大 会 長	倉田 慎司		
副 大 会 長	青木 裕士		
参 与	加盟高等学校長		
大 会 委 員 長	丸山 靖幸		
大 会 副 委 員 長	石川 英樹		
大 会 委 員	田玉 雅美	竹田 さゆり	後藤 大
	今井 京	池田 優太	飯田 稀龍
会 場 長	飯森 和弘（日本ウェルネス長野）		
競 技 委 員 長	石川 英樹（松本美須々ヶ丘）		
競 技 委 員	中村 光成（松商学園）	柳澤 憲（松本第一）	
	河野 直（松本国際）	押澤 慧（松本県ヶ丘）	
	松本 雄二（松本美須々ヶ丘）	寺澤 泰幸（南安曇農業）	
	宮尾 勝典（塩尻志学館）	奥野 太郎（松商学園）	
	福澤 拓也（松本工業）	金井 陽奈子（松本蟻ヶ崎）	

中信高体連卓球専門部HP：<http://tyuusin-tt.sakura.ne.jp/>

[日 程]

	時 間	内 容
10月3日（土）	7:30	補助員集合
	8:00	開場
	8:10～8:40	受付・練習時間
	8:20～8:30	監督会議
	8:45～9:00	開会式
	9:15～17:00	男女学校対抗（順位決定戦も行う）
	17:00～17:30	片付け・清掃
10月4日（日）	7:30	補助員集合
	8:00	開場
	8:10～8:40	受付・練習時間
	8:40～8:50	諸連絡
	9:00～15:00	男女シングルス（北信越選抜代表決定戦あり）
	15:00～15:30	片付け・清掃
	15:30～16:00	閉会式

[練習コート]

10月3日（土） ＊ 練習コートを指定します

No.	学 校	No.	学 校	No.	学 校	No.	学 校
1	木 曽 青 峰	8	松本美須々ヶ丘	15	松 商 学 園	22	南 安 曇 農 業
2	塩 尻 志 学 館	9	松本美須々ヶ丘	16	松 商 学 園	23	個人戦出場者のみフリー
3	塩 尻 志 学 館	10	松 本 深 志	17	松 本 国 際	24	
4	梓 川	11	松 本 蟻 ヶ 崎	18	松 本 国 際	25	
5	松 本 工 業	12	松 本 蟻 ヶ 崎	19	松 本 第 一	26	
6	松 本 県 ヶ 丘	13	豊 科	20	都 市 大 塩 尻	27	
7	松 本 県 ヶ 丘	14	豊 科	21	都 市 大 塩 尻		

10月4日（月） ＊ 全台フリーとします(譲り合って練習をしてください)

[初戦タイムテーブル]

10月3日（土）

No.	試合番号	No.	試合番号	No.	試合番号
1	BT1-1	10	BT1-4	19	GT1-1
2		11		20	
3		12		21	GT1-2
4	BT1-2	13	BT1-5	22	
5		14		23	GT1-3
6		15		24	
7	BT1-3	16	BT1-6	25	GT1-4
8		17		26	
9		18		27	

10月4日（日）

No.	試合番号	No.	試合番号	No.	試合番号
1	BS1-1	10	BS1-10	19	BS1-19
2	BS1-2	11	BS1-11	20	BS1-20
3	BS1-3	12	BS1-12	21	BS1-21
4	BS1-4	13	BS1-13	22	BS1-22
5	BS1-5	14	BS1-14	23	BS1-23
6	BS1-6	15	BS1-15	24	BS1-24
7	BS1-7	16	BS1-16	25	BS1-25
8	BS1-8	17	BS1-17	26	BS1-26
9	BS1-9	18	BS1-18	27	BS1-27

〔競技方法〕

（１）シングルスは５ゲームスマッチ、ダブルスは３ゲームマッチで行う。

使用球は４０mmホウライ球。（プラスチックボール使用。ニッタク・バタフライ・ヴィクタスの３社を用意）

（２）現行の日本卓球ルールによる。但し、タイムアウト制は適用しない。

（３）監督は当該校の職員及び学校長が認めた（外部コーチ契約）者とする。役職者章をつけること。

（４）学校対抗の選手登録数は４～７名とする。ただし、帯同審判員を１名加えることができる。

試合は４～６名による４シングルス１ダブルスで行う。

順序	１	２	３	４	５
種目	D	S	S	S	S

※但し、１番D（ダブルス）に出場した選手は２番S（シングルス）に出場できない。

※シングルスは１度しか出場できない。

（５）ベンチアドバイザーはシングルスはベスト１６決定戦以降のみ可とするが、

ベンチに入れるのは、上記（３）及び当該校の選手とする。

ただし、アドバイザーは１試合１名のみとし、ベンチを離れたら戻ることはできない。

（６）学校対抗においては卓球台を２台使用する。

（７）学校対抗において、審判は帯同審判が行う。

（選手４人のチームに関しては、本部より帯同審判を出します。）

（８）シングルスは、最初の試合は補助員が行い、以降は敗者審判制で行う。

〔留意事項〕

（１）ユニフォームは学校対抗においては、原則上下同一のものを着用すること。

（ユニフォームが揃わない学校は、事前に申し出てください）

（２）服装は半袖、ショーツ、ゼッケン（日本卓球協会指定のもの）とし、

長髪・パーマ・染色・脱色等は禁止とする。

（３）会場使用上の注意を遵守すること。（ゴミの持ち帰り、上下履きの区別など）

（４）大会当日のプログラム配布は行いません。各校で印刷し持参して下さい。

〔県大会について〕

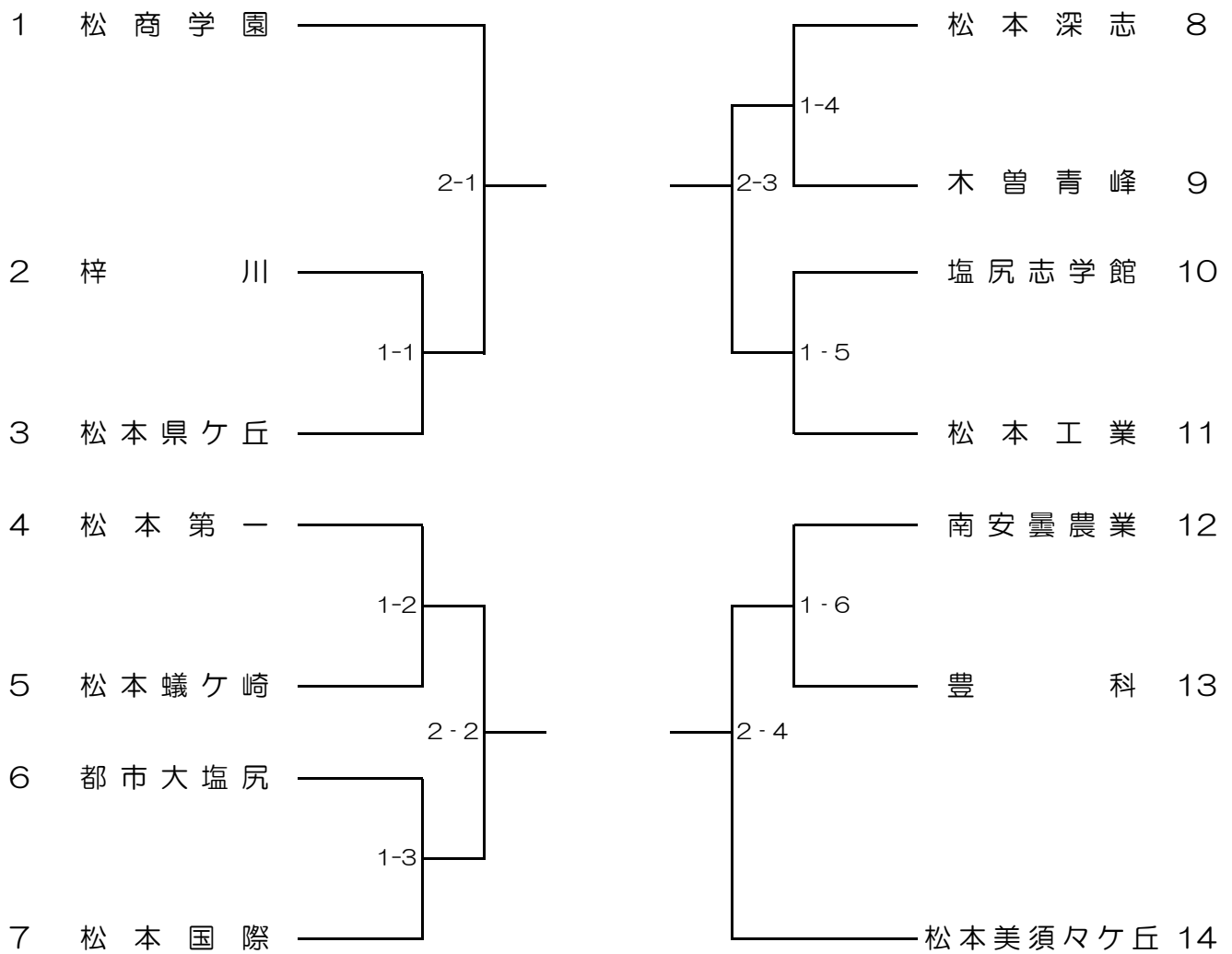
（１）県大会出場は、男女共に学校対抗８チーム、シングルス１６名です。

（ただし、シングルスは１校８名以内とする）

（２）県大会の要項は県高体連卓球専門部のホームページに掲載されます。

（３）受付は大会２日目に行います。（参加費１名１０００円）

男子学校対抗



○決勝リーグ

		2 - 1の勝者	2 - 2の勝者	2 - 3の勝者	2 - 4の勝者	勝敗	位
1	2-1 の 勝 者						
2	2-2 の 勝 者						
3	2-3 の 勝 者						
4	2-4 の 勝 者						

試合順 ①1-2、3-4 ②1-3、2-4 ③1-4、2-3

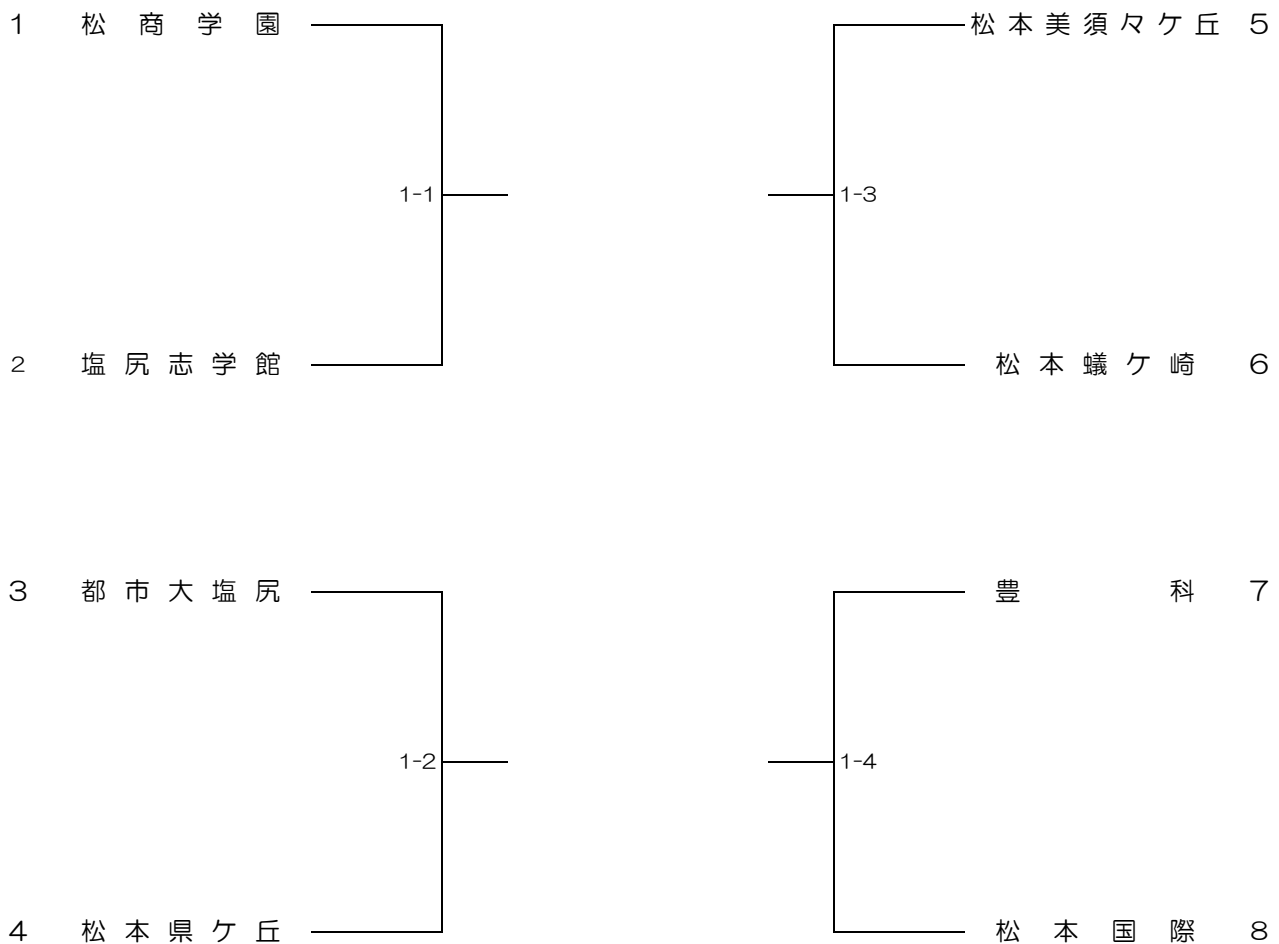
○5位～8位リーグ

		2 - 1の敗者	2 - 2の敗者	2 - 3の敗者	2 - 4の敗者	勝敗	位
1	2-1 の 敗 者						
2	2-2 の 敗 者						
3	2-3 の 敗 者						
4	2-4 の 敗 者						

試合順 ①1-2、3-4 ②1-3、2-4 ③1-4、2-3

1位		2位		3位		4位	
5位		6位		7位		8位	

女子学校対抗



○決勝リーグ

		1-1の勝者	1-2の勝者	1-3の勝者	1-4の勝者	勝敗	位
1	1-1 の 勝 者						
2	1-2 の 勝 者						
3	1-3 の 勝 者						
4	1-4 の 勝 者						

試合順 ①1-2、3-4 ②1-3、2-4 ③1-4、2-3

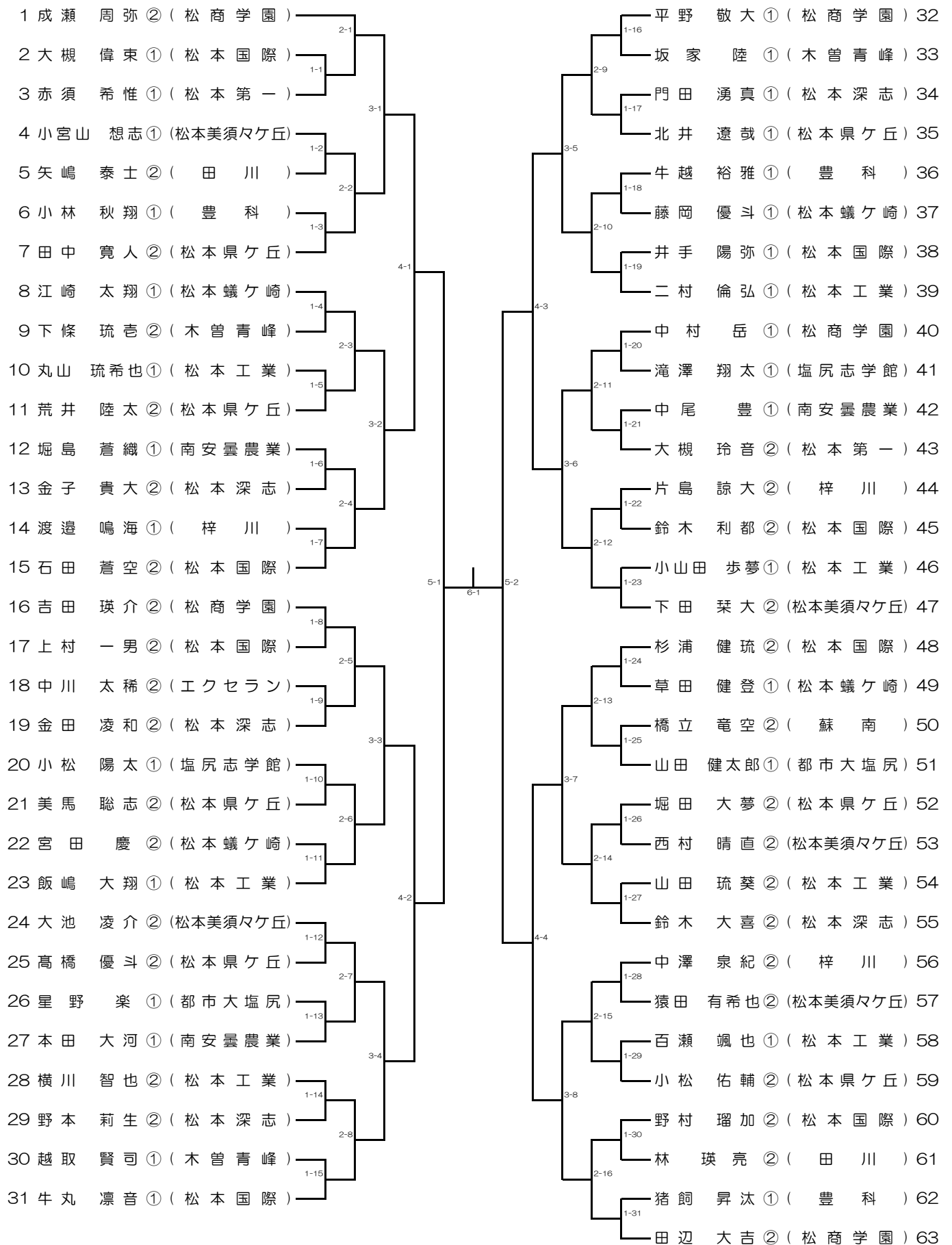
○5位～8位リーグ

		1-1の敗者	1-2の敗者	1-3の敗者	1-4の敗者	勝敗	位
1	1-1 の 敗 者						
2	1-2 の 敗 者						
3	1-3 の 敗 者						
4	1-4 の 敗 者						

試合順 ①1-2、3-4 ②1-3、2-4 ③1-4、2-3

1位		2位		3位		4位	
5位		6位		7位		8位	

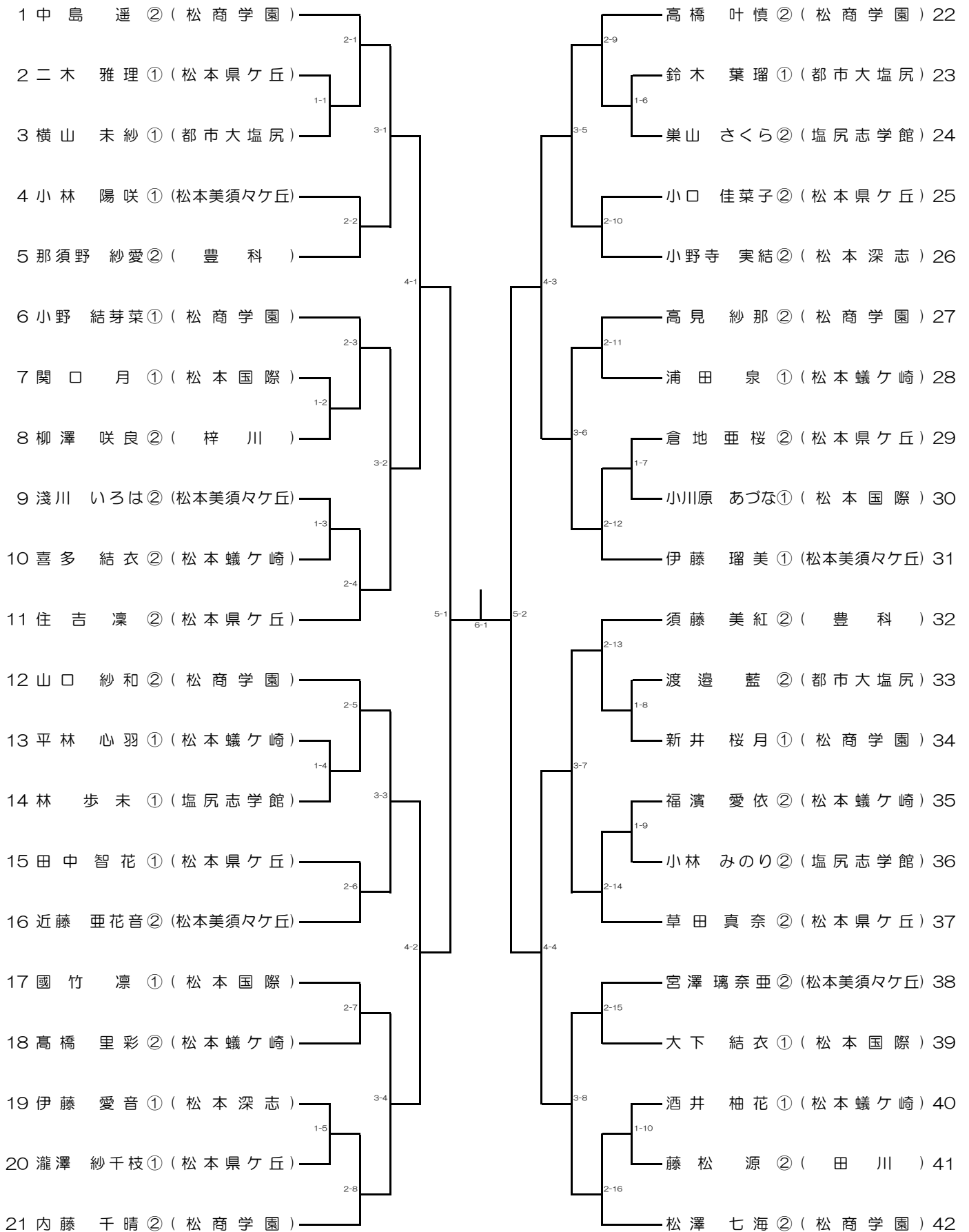
男子シングルス (1)



男子シングルス (2)

64 有賀 那 紡 ② (松 商 学 園)	1-32	山崎 理久斗② (松 商 学 園) 96	1-48
65 堀 内 優 吾 ② (松 本 県 ケ 丘)	2-17	奥 原 崇 暁 ② (松 本 県 ケ 丘) 97	2-25
66 小 原 久 幸 ② (松 本 美 須 ヲ ケ 丘)	1-33	東 垣 外 渉 平 ② (松 本 国 際) 98	1-49
67 藤 澤 粋 夢 ① (南 安 曇 農 業)	3-9	田 中 拓 弥 ② (木 曽 青 峰) 99	3-13
68 斉 藤 凧 音 ① (田 川)	1-34	浦 畑 圭 佑 ① (豊 科) 100	1-50
69 丸 山 一 颯 ① (塩 尻 志 学 館)	2-18	小 林 倭 翔 ① (松 本 工 業) 101	2-26
70 浜 辺 琉 衣 ② (松 本 国 際)	1-35	柴 田 蒼 太 ② (梓 川) 102	1-51
71 塚 田 悠 佑 ② (松 本 工 業)	4-5	村 田 幸 四 郎 ① (南 安 曇 農 業) 103	4-7
72 久 保 田 智 貴 ① (松 本 国 際)	1-36	榛 澤 有 輝 ② (松 本 国 際) 104	1-52
73 杉 木 陽 ② (松 本 県 ケ 丘)	2-19	寺 沢 直 大 ② (松 本 美 須 ヲ ケ 丘) 105	2-27
74 横 山 麟 太 ① (都 市 大 塩 尻)	1-37	若 月 清 悟 ① (松 本 工 業) 106	1-53
75 武 田 惺 吾 ② (豊 科)	3-10	中 島 星 稀 ① (エ ク セ ラ ン) 107	3-14
76 中 島 凧 人 ② (松 本 工 業)	1-38	小 林 泰 順 ② (松 本 第 一) 108	1-54
77 堤 海 斗 ① (松 本 深 志)	2-20	岩 田 悠 真 ② (松 本 県 ケ 丘) 109	2-28
78 平 林 充 生 ① (松 本 蟻 ケ 崎)	1-39	中 島 蓮 ① (松 本 蟻 ケ 崎) 110	1-55
79 中 沢 歩 嵩 ① (松 商 学 園)	5-3	佐 藤 大 介 ② (松 本 深 志) 111	5-4
80 等 々 力 涼 太 ② (松 本 国 際)	1-40	矢 野 朗 大 ② (松 本 国 際) 112	1-56
81 深 石 拓 弥 ② (松 本 第 一)	2-21	渡 辺 大 我 ① (松 本 県 ケ 丘) 113	2-29
82 長 洲 悠 吾 ② (松 本 蟻 ケ 崎)	1-41	櫻 井 湊 一 郎 ② (松 商 学 園) 114	1-57
83 高 原 大 和 ① (松 本 工 業)	3-11	笹 木 悠 真 ① (松 本 工 業) 115	3-15
84 小 林 隼 斗 ② (エ ク セ ラ ン)	1-42	野 村 健 斗 ① (南 安 曇 農 業) 116	1-58
85 塩 原 夢 翔 ② (松 本 深 志)	2-22	大 畑 瑞 貴 ② (木 曽 青 峰) 117	2-30
86 中 嶋 柊 弥 ① (松 本 県 ケ 丘)	1-43	宝 泉 侑 磨 ② (豊 科) 118	1-59
87 矢 野 綾 人 ② (松 本 美 須 ヲ ケ 丘)	4-6	山 下 泰 生 ② (松 本 美 須 ヲ ケ 丘) 119	4-8
88 小 林 大 起 ① (松 本 国 際)	1-44	水 谷 圭 吾 ② (松 本 蟻 ケ 崎) 120	1-60
89 宮 原 壮 汰 ② (梓 川)	2-23	森 本 浩 士 ① (松 本 深 志) 121	2-31
90 藤 原 桜 助 ② (蘇 南)	1-45	楯 雄 登 ② (蘇 南) 122	1-61
91 牧 田 修 志 ① (松 本 深 志)	3-12	荒 田 陽 呂 仁 ① (都 市 大 塩 尻) 123	3-16
92 荻 村 智 亮 ① (松 本 県 ケ 丘)	1-46	宮 崎 煌 大 ① (松 本 県 ケ 丘) 124	1-62
93 石 井 良 介 ② (木 曽 青 峰)	2-24	松 澤 奏 太 朗 ① (塩 尻 志 学 館) 125	2-32
94 柏 木 啓 汰 ② (松 本 工 業)	1-47	木 島 未 来 ② (松 商 学 園) 126	
95 岩 田 湧 羽 ① (松 商 学 園)			

女子シングルス



「審判マニュアル」

○主審の仕事（太枠の2～3、12は団体戦の場合）

準備	1	コート整備を行う。ネットハイにてネットの高さの確認、卓球台の水平状態など。
試合開始前	2	整列させる。 「ただ今より〇〇高校 対 △△高校の試合を始めます。」 「キャプテンは前に進み、握手をしてください。」 「1番は〇〇コート、2番は〇〇コートで試合を行ってください。礼。」
試合開始前	3	それぞれの台で対戦相手が合っているか必ず確認する。（ゼッケンを見て確認）
	4	主審がラケットの確認をする。破損、はみ出しがあるラケットは本部席に持ってくる。 主審の確認終了後、選手同士で確認する。
	5	ボールの選択。選手に希望のボールを聞いて、異なる場合はトスで決める。
	6	練習を開始する。ストップウォッチで時間を計る。（1分か3本の早い方で練習終了。）
	7	練習終了の合図「ストップ」。「トス」にてサーブ権とコートの決定。
試合中	8	試合開始のコール。「ファーストゲーム、ラブオール」
	9	ストップウォッチで時間計測開始。（1セットが10分で終了しない場合、促進ルール） *試合中 ・ボールをしっかりと目で追う。 （サービスのレット、エッジイン、サイドなどしっかりと見る） ・得点した側に右手を肘を90°にしてしっかりあげる。（あげたまま少し静止する） ・得点を大きな声でコールする。 ・チェンジサービスの手をサーバー側に出す。 ・5秒ルールを徹底させる。 （コートについて5秒たってもサービスを出さない場合は、「サーブを出して下さい」） （コートについて5秒たってもレシーブの構えをしない場合は、「構えて下さい」） ・主審のジャッジは絶対です。自分の判断に自信をもって判定すること。 （ジャッジに対してクレームがついた場合は、覆さないこと！！）
	10	ゲームが終了したらストップウォッチで時間計測開始。ゲーム間は1分間。 50秒になったら、各ベンチへ行き「時間です。コートに入して下さい」と言う。
	11	試合終了後、試合結果の記録ミスがないか確認する。
試合終了	12	3点先取した時点で、すぐに整列。 「3対〇で〇〇高校の勝ちです。キャプテンは前に進み、握手をしてください。礼」
	13	速やかに記録用紙を本部席に持ってくる。

○副審の仕事

1	カウンターの扱いについて ・カウンターは本部席に見える側に立つ。 ・カウンターは主審の「ラブオール」と同時に0-0にする。 ・両者の得点が6の倍数の時に、カウンターを頭上に上げ、90°回して観客席に見せる。 ・ゲーム間は得点を0-0に戻さない。次ゲーム開始時に0-0にし、ゲームカウントをめくる。 ・カウントは手前からめくるようにする。
2	ラリー中はボールをしっかりと見て、ネットイン、エッジイン、サイドを判断する。